計 画 調 書

公益財団法人山口大学後援財団「学生の海外派遣等助成事業」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

 公益財団法人山口大学後援財団理事長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　部局等の長 印

　下記のとおり申請がありましたので、貴財団の助成を受けるにふさわしいものと認め推薦します。

１.申請者に関する事項（グループ申請の場合は代表者を下記に記載してください。）

　　所属学部等　　　　　　　　　学部　　　　　　　　　　学科　　　　　　　　　学年

 　　　研究科 　　専攻（ 修士　博士前期　博士後期 ）

 　　　　　　　　　　　 フリガナ　　　　　　　　　　　　　(連絡先電話： 　　　　　　　　　　　)

　 　　　　　　　　　　　　　　氏名 　　 (PC用e-mail: 　　　　 　　　　　)

　（留学生センター主催の海外派遣事業の場合）

　　　　　　　　　　　　　　　　山口大学大学教育機構留学生センター長　　○○　○○

２．申請区分

　　□ 学生個人向け助成

① 渡航期間

□ 短期（30日以内のもの）

□ 長期（30日を超え12箇月以内のもの）

② 渡航目的

□ 国際学会発表の経験等のための海外渡航

□ 語学研修

□ 海外フィールドワーク

□ 複合目的（国際学会発表とフィールドワーク等）

　 □ 留学生センターが主催する海外派遣事業への助成

３．国際研究集会等に関する事項

　　（語学研修及び海外ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸについては(2)、(4)は記入不要です。）

　(1) ①　研究集会名　（欧文名）

　　　　　　　　　　　（訳文名）

　　　②　語学研修及び海外フィールドワークについては、内容及び渡航先が分かる標題を定め下欄に３０文字以内で簡潔に記入してください。

　　　　（選考作業の課題名として使用、また採択された場合のＷｅｂページでの公表等に使用します。）

|  |
| --- |
|  【最後に（　）書きで訪問先の［国名、都市名等］を記入してください。】 |

　(2) 主催団体

　(3) 開催期間（または、語学研修及び海外ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ実施期間）

　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日 ～ 平成　　年　　月　　日（ 日間）

　(4) 開催地

　(5) 旅行計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　月　日 | 発　着　地　名（国　名） | 訪問先及び用務概要 |
|  |  |  |

　(6) 研究集会の概要、語学研修又は海外ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸの概要

　(7) 研究集会への出席の必要性・発表題目等、語学研修又は海外フィールドワークの必要性等

 （研究集会、語学研修、フィールドワーク等に参加することによって期待される成果・効果についても記載ください。）

４．グループメンバー（代表者を含む）　※個人申請の場合も氏名欄以降を記入してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学部・研究科名 | 学科・専攻名 | 学年 | 氏　　名 | 研究集会出席の場合の各人の役割を記入してください(口頭発表、ﾎﾟｽﾀｰ発表など) | 過去２年に本事業の助成を受けた者は○を記入 |
|  |  |  |  | □口頭 □ﾎﾟｽﾀ □□口頭 □ﾎﾟｽﾀ □□口頭 □ﾎﾟｽﾀ □ |  |

　　注）研究集会で「発表」の場合は、論文のコピー又は送付したabstract及び研究集会のプログラムを添付してください。

５．学内同行者（上記以外に指導者等の同行者がある場合は下記に記入してください。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  　所　　属 | 　 職名等 |  　　氏　　名 |  　発表論文との共著関係など参考となる事項 |
|  |  |  |  |

６．経費概算合計額

|  |  |
| --- | --- |
| 1人当たりの経費 | グループ申請の場合の メンバー合計額 |
| 運賃(利用区間及び金額) | 諸経費(名目及び金額) | 合計 |
| (鉄道賃及び航空賃(又は船賃))円円計　　　　　　　　　　　円 | 円円計　 円 | 円 | (過去２年間に本事業の助成を受けた者を除く人数及び金額)グループ合計（　　　　人）円 |

　 【上記経費のうち本財団以外からも支援がある場合（予定を含む）は、その額を下記に記入してください】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  支援団体・個人等の名称及び支援内容  |  １名当たり 円 | 　グループ合計 円 |

（注）本財団以外からも同様の支援が受けられることになった場合は財団事務局（内線：5989）へ連絡してください。

７．本財団への助成申請額　　　　　　　　　円

　　　※　運賃＋諸経費(**２万円まで)** とし、**最大２０万円まで。**

　　　　　ただし、グループの場合は、**１人当たり１０万円**までとし１グループの申請上限は「10万円×

　　　　人数(過去２年に本事業の助成を受けた者を除く。)」で、**最大 ６０万円まで**。

　　　**注）**本助成は「学生が自己負担する経費（旅費及び諸経費）の一部を助成する」ものですので、自己負担分の全額を申請することはできません。

８．審査結果の開示希望

　　審査は、各分野の学識経験者から成る選考委員会において厳正に行っています。

　　不採択となった場合に審査結果の開示を希望する者に対しては、採否結果通知の際に次のとおり評価の概要を通知し

　ますので、希望する場合は下の□にチェック又は塗りつぶしを施してください。

　　(1) 評価順位 ：申請者数及びその中での本人の評価順位をお知らせします。

　　(2) 評価コメント：審査の中で選考委員から出された主なコメントを略記してお知らせします。

　　□ 審査結果の開示を希望する

添付書類等チェック欄

 必要な書類が添付されているか、下記各欄□にチェックを付して提出してください。

　なお、提出日までに添付できなかった場合は、理由及び提出可能予定日等を記載してください。

　(1) 出席又は受入が確実であることを証する書類等

　　①研究集会出席の場合

|  |  |
| --- | --- |
| ・出席が確実であることが確認できる書類の写し |  |
| ・研究集会で発表の場合：論文コピー又は送付abstract及び研究集会プログラム |  |

　　②語学研修・海外フィールドワークの場合

|  |  |
| --- | --- |
| ・受入先責任者の内諾書の写し |  |

　(2) 英語能力を証する書類

|  |  |
| --- | --- |
| ・TOEICスコアシートの写し（それが出来ない場合は、英検、GTEC又はTOEFLのスコア　が分かる書類又はその写し） |  |

 ※　上記が添付されていない場合は、その理由及び提出可能予定日

 【理由】

 【提出可能予定日】 平成 　　 年　　　月　　　　日